



COLORS,  
FUTURE!  
ACTIONS  
KAWASAKI 100th



## 第64回車座集会（川崎区）

# これからの東海道川崎宿を 活用したまちづくり

開会

1. 自己紹介
2. 本日のテーマ
3. 他宿場の事例紹介
4. 意見交換
5. まとめ

閉会

令和6年2月3日(土) 10時～12時  
東海道かわさき宿交流館4階第1・2集会室

## 第64回車座集会（川崎区）参加者一覧【着席順】

	団体名・肩書	氏名
1	川崎駅広域商店街連合会 理事 川崎中央プランナー 会長	私江 川ヨシ 木村 教義
2	小川町町内会 町内会長 川崎駅広域商店街連合会 会長	木ヅカ 茂ツ 鬼塚 保
3	本町二丁目町内会 会長	シラケ ヤスル 白熊 康陽
4	川崎市長	フクダ 川ヒコ 福田 紀彦
5	(株) DeNA川崎ブレイブサンダース 取締役会長	モトザワ ノブオ 元沢 伸夫
6	(株) まつ乃家 代表	マツノ イタロウ まつ乃家 栄太郎
7	(株) 岩田屋 代表	イワタ カササ 岩澤 克政
8	(株) 山根工務店 代表取締役社長	ヤマネ タカシ 山根 崇
9	ホテル縁道 支配人	ヨシカ アキル 吉岡 明治
10	シマダグループ (株) SAKE Kura Hotel 川崎宿 支配人	サイト タカヒコ 齋藤 隆裕
11	ホテルメトロポリタン川崎 営業企画・広報マネージャー	トヨタ トモコ 豊田 知子
12	京浜急行電鉄 (株) 新しい価値共創室 価値創造担当 課長	ササキ タカヒコ 佐々木 忠弘
13	川崎信用金庫 業務部課長	カガノ カツキ 嵯峨野 勝之
14	川崎区長	カヤマ ケンイチ 中山 健一
15	東海道かわさき宿交流館 副館長	ハマダテ コウジ 濱館 幸二
16	NPO法人かわさき歴史ガイド協会 監事	カムラ リコ 中村 紀子
17	旧東海道品川宿周辺まちづくり協議会 事務局	ワダ フジコ 和田 富士子

# 2.本日のテーマ

3

## 本日のテーマ

2023年の川崎宿起立400年では  
みなさんと共にさまざまな取組を行いました。

この取組の成果を継承し、  
さらに持続可能な取組とするため  
地域主体の取組へと進化させたいと  
考えています。

そのため、  
これまで一緒に取り組んでこられた  
みなさんに新たな方々を加えて

2024年以降  
東海道川崎宿を活用して  
どんなまちづくりをしていくか  
一緒に考えていきたいと思えます。

# 本日のテーマ

---

---

本日の意見交換の結果を踏まえて、  
それぞれが興味あること、やりたい  
ことに力を発揮していく取組のかた  
ちを、みんなで考えていきましょう

2月3日  
※本日！！

3月～

# 3. 他宿場の事例紹介

12

## 第64回車座集会（川崎区）

これからの東海道川崎宿を活用したまちづくり 事例紹介

# 旧東海道品川宿とともに ～35年間のまちづくりとこれから～

旧東海道品川宿周辺まちづくり協議会  
事務局 和田 富士子



# 旧東海道品川宿周辺まちづくり協議会

S 6 3 年「旧東海道品川宿周辺まちづくり協議会」設立  
H 7 年「東海道品川宿周辺まちづくり計画書」策定  
H 2 1 年「品川宿交流館」開設・運営

旧東海道品川宿周辺まちづくり協議会  
会長 堀江新三  
元堀江商店代表取締役社長



# 旧東海道品川宿周辺まちづくり協議会

旧東海道品川宿周辺まちづくり協議会  
運営体制

会長 : 堀江新三

副会長 : 篠原典男  
加藤丈幸  
堀口尚利  
小日向亮輔

常務 : 保川泉  
桑原高男

事務局長 : 木村眞基

会計 : 石渡健夫

プロジェクト担当

- お休み処プロジェクト：竹中茂雄（品川宿交流館）、和田富士子（南品川櫻河岸 まちなか観光案内所）
- まちなみ整備プロジェクト：新実正義 長谷山純 嶋村泰輝
- 情報発信プロジェクト：和田富士子 竹中茂雄
- 交流プロジェクト：長谷山純 平井将之
- 水辺プロジェクト：大竹幸義 小日向亮輔
- 文化スポーツ夢プロジェクト：大越章光 渡辺裕一 竹中茂雄  
（しながわっこプロジェクト：井上明裕 池上貴之）
- 研究・事業開発プロジェクト：渡辺崇志 佐藤亮太

会計監査 : 大塚好雄

顧問 : 品川区副区長  
大山忠一（東京商工会議所品川支部会長）  
松本 亨（しながわ観光協会会長）  
品川区品川地区連合町会長  
品川区品川第二地区連合町会長

相談役 : 品川第一、第二地域センター管内各町会長

運営委員 : おおよそ50名

# 旧東海道品川宿周辺まちづくり協議会

\*7つのプロジェクト\*

## 日常的な活動7つのプロジェクト

1 お休み処

2 まち並み整備

3 まちの広報部

4 交流

5 水辺

6 文化・スポーツ・夢

7 研究・事業開発

運営委員会：月例

# 旧東海道品川宿周辺まちづくり協議会

どなたも  
ご自由に！

## 月例運営委員会

品川宿のまちづくり協議会では、月1回、運営委員会を開催しています。

この会は、まちづくりや品川宿に興味のある方なら、

どなたでもご参加いただけます。

どなたでもウエルカム、どんな提案もオーケー、すべてオープン、

それが私たちのモットーです。

日時：毎月最後の火曜日 21:00～  
(年末など変更のある場合もあります。ご確認ください。)

場所：品川宿交流館1階

参加希望・お問い合わせ



## 旧東海道品川宿周辺まちづくり協議会

### はじめに

品川宿は、今も祭りが中心で動いている、ちょっとおかしなまちです。  
周辺がどかどかと再開発される中、今も昔のまんまのちょっと古びたまちです。  
でも住んでいる人間は間違いありません。ちょっと笑えるくらい人情に厚い人々です。  
そんな品川宿で、私たちはまちづくり活動に取り組んでいます。  
つらい時はヤセ我慢とわう元気で乗り越え、どうにもならない時は人様にお願いし、  
うろうろ10年、うかうか20年、ようやく30年活動してきました。  
そこでというのは何ですが、もしもこんなまちに興味を持ってくださる方があったら、  
私たちのまちづくり活動にご参加、ご支援ください。30年間の活動で、  
まちでは今いろいろなものか形になっています。でもここで、もうもうひと踏ん張りしたのです。  
みなさんも、一緒にまちづくりを楽しみましょう！  
「どなたもうエルカム、どんな提案もオーケー、全てオープン!」、  
それが私たちのモットーです。

旧東海道品川宿周辺まちづくり協議会

## 3つの場づくりで、懐の深いまちづくり

交流の場、情報交換の場、  
歴史文化に触れ楽しみ理解を深める場

多様な人・テーマが集まってくる場に  
若者の思いを地域とつなぎ、形に  
宿をやりたい→古民家改装ゲストハウス  
人力車を走らせたい→品川人力車  
子育て支援→おばちゃんち  
新しくまちにかかわろうとする人  
新しいことをやりたい人を呼び寄せる





## まちの仲間

### 礎会

氏神様である品川神社の祭りをこよなく愛する仲間が集まって結成された会。北品川の様々な地域活動に積極的に参加する一方、地元の歴史を発掘し、まち角に手作りの歴史案内看板を設置するなど、品川宿愛あふれる活動に取り組んでいる

### 特定非営利活動法人 ふれあいの家おばちゃんち

赤ちゃんから高齢者までが、世代をこえて ふれあい暮らせる、そんな「まち」をつくりたい。との思いから平成14年9月に設立された子育て支援のNPO。「100軒のおばちゃんち、100人の仲間を！ 子育て・子育てにやさしいまちをまちづくりを！」目指して幅広く活動している。

### 特定非営利活動法人 なぎさの会

外から品川宿へ移り住んできた人たちが、PTAや町会、まちづくり協議会の活動を通じてつながり、品川宿と子供たち、ファミリーを結びつける活動に取り組んでいる。「まず自分たちがこの品川宿を楽しんでいる姿を見せよう」と、2008年に始めた「しながわ運河まつり」は、今や地域を代表する一大イベントに。さらに「秋の運河花火まつり」など、活動の範囲が広がっている。

### 勝島運河倶楽部

勝島運河をベースに、周辺の水辺の環境保全とまちづくりに取り組んでいるグループ。品川宿はもともと水辺のまちで、今も運河や目黒川、立会川がある。この身近な水辺を「遊ぶ、学ぶ、育てる、語る」をテーマに、もっとみんなで楽しもうと、清掃活動やEボート体験など、ファミリーを中心にしたアットホームな活動を続けている。

## まちの仲間

### 品川宿史談会

江戸、明治、大正、昭和と品川の過去と現在を語り継ぐ講演会。平成29年よりスタートし、年間4回の講演会を開催している。「幕末の品川宿」「昭和40年代の品川宿」「品川宿・町人の先祖史」など、毎回、興味深いテーマを取り上げている

### わいわい晩ごはん

<一つのテーブル、まちは一つの大きな家族>  
2015年11月スタートした「わいわい朝ごはん」。参加者のみなさんから、少しずつ“お持ち寄りおかず”をご協力いただいて、わいわいとおしゃべりしながらの晩ごはんをする会です。ご飯とお味噌汁を用意しておきます。持ち寄り大歓迎！なくてもOK！遊び帰り、塾帰りの腹ペコキッズ、たまには家事手抜きしたい方、一人コンビニご飯は寂しい方などなど誰でもOK！  
夏休み企画として、本照寺さんの境内にて「映画を見ながら晩ごはん会」も開催しています！（現在はコロナ影響につきお休み中。再開はFB品川宿かわら版に掲示します）

## まちの仲間



新規事業者 営利活動+まちづくりに連携

### 宿場JAPAN

旧東海道品川宿を拠点にゲストハウスを中心とする「地域融合型」宿泊施設の企画・運営を行っております。  
また、そのノウハウを活かし、ゲストハウス開業支援や、地域に根差したおもてなしができる人材の育成を行っています。  
現在、ゲストハウス品川宿、Bamba Hotel、Araiya、Kago#34の4店舗を展開している。



### 街道文庫

街道歩き歴30年以上の店主 田中義巳さんが営む、街道の専門古書店「街道文庫 街道歩き相談承り処」。全国の街道を歩きながら集めた街道や宿場、歴史、建築などに関する本は3万冊以上。豊富な知識に基づき、街道歩きの相談にも応じてくれる。  
近所のKAIDO books & coffeeでは、美味しいコーヒー片手に田中さんの蔵書が読める。



## まちの仲間

### select品川

品川のオーガニックショップ。開店当初は「和」をテーマにした雑貨店でしたが、現在は風情溢れる品川宿商店街の一角で、人にも地球にも優しい商品を取り揃えるエシカルショップ。  
2019年には「第一回 品川宿商店街 ゆかた祭り」を開催、多くの方が品川宿を訪れた。



### 茶箱

東海道沿いにあるお茶カフェ。  
旧東海道でつながる、静岡や京都のお茶を中心に、厳選された煎茶や抹茶をこだわりの急須や茶器で提供。  
和菓子職人によるオリジナル和菓子も人気で地元ファンも多い。リノベーションしたお洒落な店内で、ゆったりとお茶と和菓子を堪能できる。



## まちの仲間

### 束の間 TSUKA no MA

靴屋さんをリノベーションしたレンタルスペース。落ち着いたしつらえの空間では、金継ぎ教室、落語、語学学習、トークイベントなど、地元の学びの場として活用されている。

### KAIDO books & coffee

全国初、旅と道がコンセプトの古本屋兼、喫茶店。蔵書数は約5万冊。常時1万冊を店頭販売するほか、喫茶では日本一を目指すホットドックと美味しいコーヒーを提供。最近では、パティシエが作るお菓子やパンにも力を入れている。

### 寺子屋みろく@本照寺

本照寺に隣接する古い庫裡をフルリノベーションし、2022年1月にオープンしたフリースペース。本来の開かれたお寺を目指し、地元の人たちの学びの場、集いの場、憩いの場として活用されている。茶室もあり。

### 外部からの参入 非営利活動

#### DocuMemeドキュメント

ドキュメンタリーを通じて“聴きとりづらい声”を聴く場。社会問題の当事者たちが中心となり、自主規制なく語ります。



## 4.意見交換

---

---

### テーマ①

**地域主体でやりたいこと  
・ やろうとしていること**

## 4.意見交換

---

---

### テーマ②

**皆さんの取組を  
川崎駅周辺で広げていく  
ためには何が必要か**

# (参考)

## 東海道川崎宿の これまでの取組

### 東海道川崎宿とは



- 徳川家康による東海道の制定は1601年。
- 江戸を出て品川に続き2番目の宿場、川崎宿は少し遅れて1623年に開設。
- 川崎宿は久根崎・新宿・砂子・小土呂の4つの町から成る宿場。
- 歌川広重の『東海道五十三次』川崎で描かれたのは「六郷の渡し」。かつて六郷川と呼ばれていた現在の多摩川。洪水等で橋が度々流されたために設置された渡船場があった。
- 『東海道中膝栗毛』にも登場する「万年屋の奈良茶飯」が名物。



# 取組の経過

- H13(2001) 「大川崎宿まつり」開催 ※14万人の人出で賑わう
- H14(2002) 市民提案書『東海道川崎宿2023いきいき作戦』策定
- H16(2004) 東海道川崎宿を活かした地域活性化推進組織(「東海道川崎宿2023」)設立
- H17(2005) 「東海道川崎宿まちなみまちづくりガイドライン」策定
- H25(2013) 東海道かわさき宿交流館開館
- H26(2014) 川崎市政90周年を記念し、川崎市民まつりで「歴史絵巻パレード」を開催。
- H31(2019) 東海道川崎宿起立400年(2023年)に向けた基本的考え方-推進ロードマップ-策定
- R 3(2021) 川崎宿起立400年記念プロジェクト推進会議設立
- R 5(2023) 川崎宿起立400年を記念し「東海道シンポジウム」「六郷の渡しまつり」等を開催



# これまでの主な取組

## 江戸風意匠の街並み

- タペストリー
- 案内板
- シャッター浮世絵
- トランスボックス
- 浮世絵マンホール
- フラッグ
- 浮世絵デザインの間間灯



# これまでの主な取組

## 文化賑わいの創出等

東海道川崎宿スタンプラリー

東海道川崎宿場まつり

三角おむすび発祥の地

東海道シンポジウム

六郷の渡しまつり



# これまでの主な取組

## 広報の取組

起立400年ロゴマークの決定

記念ホームページ開設

川崎駅自由通路広告掲出

月刊誌「歴史人」「江戸楽」  
記事掲載

特設webページ等による  
魅力発信

記念切手発行

